

日本語能力についての証明書

令和 年 月 日

芸術文化観光専門職大学長 様

証明する者 _____ 印

下記の者は、日本語の学習状況や日常生活における会話等から総合的に評価した結果、日本語教育の参照枠において、「B 2」以上に相当する日本語能力を有していることを証明します。

志願者氏名 _____

生 年 月 日 (西暦) 年 月 日

参考：日本語教育の参照枠において、「B 2」以上の尺度

自分の専門分野の技術的な議論も含めて、具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテキストの主要な内容を理解できる。お互いに緊張しないで熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流ちょうかつ自然である。かなり広汎な範囲の話題について、明確で詳細なテキストを作ることができ、様々な選択肢について長所や短所を示しながら自己の視点を説明できる。